

各 位

東京都港区西新橋一丁目 6 番 21 号
 インヴァスト証券株式会社
 代表取締役社長 川路 猛
 (JASDAQ コード : 8709)
 問合せ先 : 執行役員総合企画部長 田村 信司
 (TEL 03-3595-4133)

平成 25 年 6 月度 月次概況 (速報) のお知らせ

平成25年6月度の当社の月次概況を下記のとおりお知らせいたします。

なお、営業収益等は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

年 月	平成 24 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
営業収益 (単位：百万円)	166	242	291	231	279	291	233	263	257	320	284	295
預り証拠金残高 (単位：百万円)	53,582	52,972	52,353	52,917	54,006	54,078	54,767	55,633	55,921	54,929	54,918	81,571

年 月	平成 25 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
営業収益 (単位：百万円)	430	485	380	522	437	515						
預り証拠金残高 (単位：百万円)	79,741	79,231	77,693	76,582	76,220	76,183						

(注) 預り証拠金残高は各月末時点における全事業の合計額であります。

《 6 月度の概況 》

6 月の外国為替市場のドル円相場は中旬にかけて下落基調を強めたものの、終盤にかけては反発しました。

序盤は世界の株式市場が調整局面を迎えたことにより日経平均も終始軟調な動きが続くと、リスク回避のために資金を円に回帰させる動きが強まり、ドル円は一時 93 円台まで下落する局面もありました。

中盤以降は、米国に対する景気回復期待と中国の景気減速の狭間で大きく動きづらい展開となりましたが、日米金利差の拡大からドル買い/円売りが次第に優勢となり、ドル円は月末には 99 円台を回復して終了しました。

このような環境のなか、くりっく 365 や F X 24 は円高に伴うロスカット等により、預り証拠金が減少した一方で、シストレ 24 では新規口座からの入金や人気ストラテジーの実現益の拡大により 6 月末の預り証拠金残高は 5 月末に比べて 25% 増となりました。

また、くりっく 365 や F X 24 のドル円の人気が出来高に貢献したことや、シストレ 24 ではストラテジーの運用実績が好調を維持したこと等から、営業収益は 5 億円台を突破いたしました。

以上